

第53回一般質問一覧表

28. 6. 23

順位	氏 名	項 目	要 旨	答 弁
1	高瀬 洋	ゴミのリサイクルについて	現在の西脇市のゴミのリサイクルの状況 (西脇市のゴミのリサイクル率は約22%となっているが、どのような中身なのかを問う)	部長
			ゴミのリサイクル率の目標について (なぜリサイクル率の目標が50%なのか)	市長
			ゴミのリサイクル率を上げるための必要要素について (ゴミの細分化回収や固形燃料の利用先の確保という点で、調査研究された事項を問う)	部長
2	寺北建樹	人権教育の推進について	芳田地区における人権教育の推進について (「平成27年度定期監査結果報告書」に「人権教育室の懸案事項」として「芳田地区における人権教育の推進」ということの説明を受けたと記載されているが、どういふことなのか)	教育長
			地域の実状に応じた取組、地域に根差した事業について (監査委員から「地域の実状に応じた取組を推進し、地域に根差した事業となるよう努められたい」と指摘されているが、具体的にどのように受け止めているのか)	
		「小さな拠点」づくりについて	公共施設の新たな建設について (公共施設の適正化計画においては、統廃合のみのイメージを持つが、真に必要な新たな箱モノの建設をどう考えているのか)	市長
			芳田地区における「小さな拠点」づくりについて (「法太の里“ゆめ”プラン2015」では、現保育所跡を活用する内容となっているが、「山腹崩壊危険区域」内である。また、芳田の里ふれあい館は、「急傾斜警戒区域」内であり、地理的条件からも芳田の中心ではない。今後の“まちづくり・地域づくり”を視野に入れば、新たな拠点(箱モノ)が必要ではないか)	

順位	氏名	項目	要 旨	答弁
3	村岡栄紀	都市計画におけるJR西脇市駅の重要性は	<p>コンパクトシティの実現を目指す中で、野村・重春地区の位置づけは変わっていくのか。</p> <p>コンパクトシティの実現に向けて、まず一番にやらなければならないことは「公共交通の再生」であると思う。非常に難しい課題だと思うが、公共交通の再生なくして「暮らしやすいまち」の実現は不可能であると思う。</p> <p>西脇市駅の駅舎の待合室は市民サービスや観光イメージの面からも重要なものであると認識している点と、冷暖房を完備し、市民をはじめ西脇市を訪れる人にとって快適な待合所になるような整備を行う方向であることは間違いないのか。</p> <p>2年前、市駅西側開発についてのワークショップを開催していたが、計画はゼロベースになった。ここ2年間、野村町とほとんど調整を持っていない状況であるが、市の玄関口としてふさわしい「西脇市駅」にするためには、地元だけでなく市全体で危機感を共有し、知恵を出し合うことが大切であると思う。市はこの2年間の状況をどう捉え、地元との調整の場を今後どうしようと考えているのか。</p> <p>今、コンパクトシティ化に向けて、まず優先してやらなければならないことは、市民サービスや観光イメージの面なども含めて、都市計画に基づいた観点から、市の玄関口である「西脇市駅」の駅舎をはじめとする周辺整備を積極的に実施すべきと思うが、市駅の駅舎整備にコミュニティの活動拠点の整備は必須なのか。</p> <p>どんどん押し寄せてくる人口減少と高齢化社会において、コンパクトシティを実現するためには、公共交通は不可欠だと思われる。市外から西脇市への移動手段である鉄道を維持し、豊かな社会を支え、市の玄関口としてふさわしい活力ある市駅を実現するためには、交通は公共財に準じる社会資本であるということ認識した思い切った取組が必要だと思う。</p>	<p>部長</p> <p>市長</p>

順位	氏名	項目	要旨	答弁
4	坂部武美	これからの文化芸術の振興について	<p>西脇市は兵庫県下でも文化芸術度が高いまちとして評価されてきた。それは今でも引き継いでいると感じている。</p> <p>西脇市のこれからの文化芸術の振興について聞く。</p> <p>西脇市の文化芸術活動は、どのような状況にあるのか （西脇市は兵庫県下でも文化度が高いまちとして評価されてきた。今、西脇市の文化芸術活動は、どのような状況にあるのか。）</p> <p>西脇市文化連盟の役割をどう認識しているのか （高齢化が進んでいるのは事実だが、西脇市の文化芸術を支えていこうと頑張っていると思う。西脇市文化連盟の役割をどう認識しているのか。）</p> <p>西脇市文化連盟の意見は重要と考えるが （文化芸術の振興に当たっては西脇市文化連盟の意見を尊重しながら進める必要があると思うが。）</p> <p>芸術文化の拠点としての施設運営とは （運営面で大ホールなどの稼働率が課題であるとの声を聴くが、どのような運営をすれば、文化芸術の拠点としての役割を果たせるのか。）</p> <p>運営面、市民利用の推進、補助金の確保をどのように考えるか （文化芸術施設の運営に当たる委員会等のテコ入れ、補助金の確保、市民による自主事業の推進、文化芸術拠点の使命である市民の発表の場としての活用などを積極的に促すことによって稼働率が上がるのではないか。）</p> <p>西脇市は文化度が高いまちだと言われ続けるために （これからも西脇市は文化度が高いまちだと言われ続けるための文化芸術の拠点づくりをどう考えるのか。）</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
5	村井正信	「教育の復活」と学校図書の実践について	「教育の復活」と読書についての考え (市長は、教育の復活を標榜し、教育に力を入れているが、教育と読書、そして学校図書室の位置づけについて、どのように考えているのか)	市長
			学校図書室の環境整備を ①窓にカーテンがない図書室があり、日焼け状態になっている本もある。 カーテンの整備を。 ②雨漏り跡がそのまま残っている。 改善を。 ③図書館からの学校への本貸し出し期間を1ヶ月単位から学校からの要望に応じて長期にすべき。	部長
			図書購入費の増額を (28年度学校の図書購入費を50万円増額しているが、もっと充実すべき。)	教育長
6	高橋博久	住みやすさの復活	乳幼児への支援について (使い捨てパンツ・トレーニングパンツの贈呈) (ゴミ分別減量への意識改革)	市長
			市内での挙式推進と支援 (定住促進につながり、地域活性化にもなる(市長メッセージ、記念品贈呈、新居〈同居の場合は改築〉への支援))	
			当初の葬儀費用設定の発想は素晴らしい (市民の一生涯における福祉施策、改善の工夫が必要と思うところは)	
7	古西祐子	西脇市のごみ政策の今後を問う (環境のまち、エコのまち「西脇」を実現するには)	今後、どのような方法でリサイクル率を上げていく考えなのか。	市長
			リサイクル率アップはボトムアップで取り組むのが良いのでは。市長のお考えは。	
			生ゴミの堆肥化への取組についてのお考えは。	
			西脇市が目指すごみゼロエミッションとは。ごみゼロウェイストとの違いは。	
			環境の町から、どう西脇のブランド力を高めるのか、市長のお考えは。	